

2年 T1 番 名前:

① 講義を聴く前に、考えてみよう!

歯学部で行われる研究とは? 歯学部で学ぶことはどんなこと? 歯学と再生医療の関係は?

歯の治療や加工、矯正といった歯科医に必要で技術の習得〜臨床まで  
 親知牙の歯髓から得られた細胞を使って IPS細胞 を作ることで、  
 再生医療

② 講義を聴く前に考えてみよう!

歯学部や歯学、について疑問に思っていることなど、なんでも

金属やセラミックは歯と比べ耐力、  
 人間の歯は他の生物の歯と比べて? (一番強い歯?)  
 精密性について

③ 講義ノート

医歯薬系 = 医療系  
 医療系職業、診療技術部、看護師 etc

歯と体

歯周病 → 歯茎の腫れ  
 に伴って関節、糖尿病、早期低体重思出産に与る可能性(大)

歯の喪失の全身への影響  
 認知症に与る可能性(大) 平均寿命が短  
 (噛みこえて腸への負担)

歯の治療によって

歯だけでなく全身の健康を QOLの向上

ホケがわくわく  
 歯が取りやす  
 取っ払いがわくわく

＊ 治療のためには医療系職業者の連携が大事!!

入院すると

手術には口からの歯を削ぐ!

講義での質問・疑問

咬合をかくことで  
 全身のバランス

\* ①と②については講義の前には記入しておくようにしましょう。

47-11-1100  
 モチ333  
 カリキ274

③ 講義ノート

手術を受けた患者さんの術後期間口管理の効果

術後合併症が約3%減り

深さ日数 4日  
 入院日数 (平均) 3日 減り  
 入院医療費 10万

なので  
 歯医者に比べて5割!

歯科医師 全身の健康を守る!!

再生医療

歯を失うと → 顎の骨は痩せてしまう(大)

↓ 入れ歯が合わない  
 ⇒ フラットで噛む

↓ 顎の骨の歯を補う  
 ⇒ フラットを

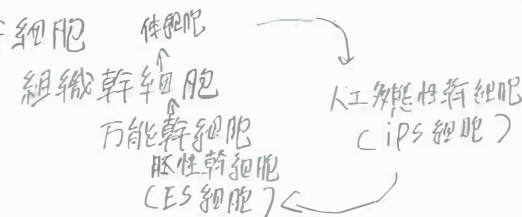
再生 → 自分自身の細胞で体を治癒

Tissue Engineering

口の中は再生医療に使える 幹細胞 が多々ある、

"No stem cells no regeneration"

幹細胞



IPS細胞

山中因子

00  
 00



記憶を初期化

IPS細胞

④ 上記の質問・疑問への答え

(上記に書いた質問については、質疑応答の時間で質問してみよう!!)

研究者として大切なことは研究し続けることである 熱量 が大事!

粘、研究したい、発明、発見したい、の思いが大切、歯は体か、

＊ 医者も研究者も

このノートは次週の水曜日までに伊藤恵まで提出してください。

後日、講義を担当された先生に提出する他、場合によっては学校のHPに掲載することもあります。

歯茎から作製した ipS 細胞

→ 心臓へ → 心臓として機能

歯茎の細胞は ipS 細胞となり精子の代わりにして受精した。

歯茎からつくった ipS 細胞は何にでもなる "万能細胞"

オルガノイド

2013年の最大の科学的進歩の一つ。

、人為的に創出された器官に類似した組織

刺激を ipS 細胞に与えると骨や軟骨に!

〜 口から始まる再生医療への挑戦 〜

★ 歯学部 (中々大) について

モデルケース カリフォルニア 60%	大学独自の取り組み 40%
-----------------------	------------------